

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 計算論的アプローチを用いた身体意識のモデル化と臨床検証
2. 研究代表者： 温 文（立教大学 現代心理学部 准教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

身体意識の計測、モデル化、臨床検証が順調に進んでいる。フェーズ2では発達障害において、動作解析を用いて身体意識の失調の解明、身体意識の障害をシュミレーションできるパラメータの特定を目指すなど、挑戦的な研究であり、計画も適切であると評価でき、成果に期待する。

以上